



テーマ  
未就学・幼児

(c)伊藤トオル

## ダンスを通じて子どもの元気を取り戻すサポートをしたい

### ダンス幼稚園実行委員会

子どもが身体表現をすることで、震災ストレスを軽減する「ダンス幼稚園」。その活動費の一部を支援してください。



ダンス幼稚園実行委員会  
代表：千田優太

宮城県のスキー場で被災し、電気もガスもない冬山で3日間過ごしました。教員やダンスの経験を生かし、震災後はアートと子どもをつなぐ支援活動を続けています。

### 子どもはつらい経験を言葉にできません

つらい体験をしたとき、人に話を聞いてもらって「すっきりした」という経験はありませんか？ 自分の気持ちを言葉で外に発散し、そうして前に進んでいくことができます。しかし言語表現が発達していない幼児はどうでしょう。怖かった、つらかった体験をうまく表現することができません。表現できないので、周りの大人から見ても心の傷を負っていることが見えづらいのです。

阪神大震災で被災した兵庫県でも、発災後3年目から心のケアなどの配慮が必要な子どもが急増したと言われています。2013年3月で、東日本大震災から3年目に入ります。これから子どもたちの心へ寄り添うこ

とが必要な時期になります。

### 幼稚園を遊園地のような場所にしたい

震災後、経験を生かして幼稚園へダンスの出前活動をしていた私は、「ダンスや音楽など、言語ではない芸術活動が、子どもたちが自分の心を感じとる感情体験になる」と先生から伺いました。

そこで考えたのが、普段の幼稚園がダンスや音楽で溢れ遊園地のように楽しい場所にする。思う存分体を動かして、声を出して、心の内にしまいこんでしまっている気持ちを吐き出す——。言葉ではない方法で子どもの心の中にたまったストレスを緩和する助けになるような時間をつくりたいと思いました。これが「ダンス幼稚園」です。

2012年は仙台市3カ所、宮城県北部2カ所の計6回ダンス幼稚園を開催しました。その全てにおいて、幼稚園・保育所の先生方から継続して行ってほしいと要望を受けました。

### 「また来てほしい」という現場の声に答えていきたい

2012年に実施した幼稚園では、ありがたいことにまた来てほしいとの声ももらっています。現場の先生や保護者が求める声に、私たちも応えたいと思っています。そこであづめっちゃでは、ダンス幼稚園に必要な音響機材のレンタル料や小道具にかかる費用、ダンサーの交通費の一部などの支援をお願いしたいと思います。

### 子どもたちと一緒に感情体験をつくっていくダンス幼稚園を応援してください

#### 📣 ダンス幼稚園を実施した幼稚園の先生の声

子どもは人や出来事と触れ合い、体験していくことで、感受性を育んでいきます。芸術家と一緒に自由にのびのびと感覚を経験する機会は今後も継続してほしいと思います。



(c)伊藤トオル



目標金額 **115**万円

#### 寄付特典

♥️ 5,000円寄付すると

ダンス幼稚園へのご招待カード  
※仙台市内で実施。交通費・宿泊費は参加者負担でご手配ください。

♥️ 10,000円寄付すると

①季刊ダンス幼稚園新聞②ダンス幼稚園へのご招待カード  
※仙台市内で実施。交通費・宿泊費は参加者負担でご手配ください。

♥️ 20,000円寄付すると

①季刊ダンス幼稚園新聞②ダンス幼稚園へのご招待カード※仙台市内での実施。現地までの交通費・宿泊費は参加者負担でご手配ください。  
③ダンス幼稚園のDVD

ダンス幼稚園実行委員会（代表：千田優太）

所在地：宮城県仙台市

ホームページ：dance-youchien.blogspot.jp/

事業地：宮城県仙台市内

フェイスブック：www.facebook.com/danceyouchien

【銀行】七十七銀行 本店営業部（普）9503587

一般財団法人地域創造基金みやぎ 代表理事 大滝 精一

【郵便】記号 02270-3-134826

一般財団法人地域創造基金みやぎ 通信欄：ダンス

クレジット・現金書留でも受け付けております ⇒ 14ページ参照